



JPI催しのご案内

2013
12

公益社団法人日本包装技術協会

開催要領

- 会場** 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日時 平成25年12月19日(木)[第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
参加費 JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,150円(1部会、税込)

第1部 第198回包装ラインシステム化研究会

13:15~15:00

【テーマ】輸送時の強度と、店頭時の商品訴求力を両立するバリットボックスについて

バリットボックスは欧州で採用が進み、米国でも採用が本格化し始めているSRP(シェルフ・レディー・パッケージング)の一形状であります。しかし、欧州、米国のSRPをそのまま日本で使うことは、店舗の環境、消費者ニーズの違いによって難しいのが実情です。

- ・海外事例
 - ・日本と海外の違い
 - ・バリットボックス導入時の取組み
- これらについて説明させていただきます。

- 【講師】** 株式会社 クラウン・パッケージ 社長付 研究開発室 室長 兼 全社デザイン統括 包装専士 八木野 徹 氏
【コーディネーター】 大日本印刷(株) 包装事業部 開発本部 開発2部 菰田 誠一郎 氏
 エスピー食品(株) 開発生産グループ 商品部 開発統括ユニット 包装専士 高橋 惣治 氏

第2部 第199回生活者研究会

15:15~17:00

【テーマ】優れた技術・知財や販売網を持つEU企業パートナーを見つける手段として~エンタープライズ・ヨーロッパ・ネットワーク活用法~

エンタープライズ・ヨーロッパ・ネットワーク(以下EEN)は、2008年より欧州委員会が設立・運営する「公的機関による企業マッチング支援プログラム」です。

日本企業の担当窓口EEN Japanである日欧産業協力センターを通じ、EUにおける優れた技術・知的財産を持つ提携パートナーを探すことが可能です。また、貴社の持つ技術や製品をEU展開する代理店やライセンス供与先、保守サービスを提供するパートナーを探すこともできます。また、EUの法令や規格などに関するお問い合わせに対し、公的情報源のご案内も行っています。

第一部：EENの概要

日欧産業協力センターの事業とEENの概要・特長についてお話しします。

第二部：EENの利用方法について

第二部では具体的にEENの利用方法についてご案内します。

また、EU企業側からの「包装分野におけるパートナー募集」に関する実際の案件を例に、「EENを活用するとなにができるか」「どのようなプロセスを踏んで利用するのか」「EEN活用事例」についてお話しします。

- 【講師】** 日欧産業協力センター 事務局次長 ファブリツィオ・ムラ 氏
 日欧産業協力センター 情報サービス プロジェクト・マネージャー 谷澤 由起子 氏
【コーディネーター】 DIC(株) 埼玉工場 塗工技術本部 PM技術1G グループマネージャー 包装専士 松原 弘明 氏
 旭化成ケミカルズ(株) 樹脂製品事業部 新事業開発グループ 課長 中村 充利 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

12月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

12月見学会 第277回月例見学会

【見学先】日産自動車(株) 横浜工場 神奈川県横浜市神奈川区宝町2

【日 時】25年12月12日(木)14:00~16:00

【定 員】30名 ※定員超過の場合は1社/1名とさせていただきます

【集合場所】JR新子安駅 ※詳細は参加証発送時にご案内致します

【参加費】JPI会員の方 無料 / 一般の方 1名につき2,000円

(バス利用代金として1,000円、現地にて頂戴致します。領収書も現地にてお渡します)

【見学先の概要】1933年、日産自動車はこの横浜の地に創立し、日本で初めての自動車量産工場として1935年に稼働を開始しました。現在、3つの地区から構成され、エンジンやサスペンション部品を一貫生産する主力ユニット工場です。より高品質なエンジンを供給するため、品質管理体制に万全を期しています。

工場プロフィール敷地面積: 537,000m² (厚生用地を含む)

従業員数: 32,000名(2013年4月1日時点厚生用地を含む)

生産実績: エンジン約51万基(2012年度)

生産品目: エンジンユニット、エンジン加工部品、電気自動車・ハイブリッド車モーター組立、サスペンション加工部品、鍛造部品、アルミ鋳造品、溶接部品、圧造部品、触媒部品

★お申し込みはファクシミリによる先着順受付とさせていただきます。

★お申し込み方法は紙面に第277回見学会参加希望とご記入の上、会社名、所在地(〒)、参加者名、所属役職、電話番号、FAX番号をご記入下さい(記入漏れがある場合、無効となりますのでご注意ください)。

★参加証の発送をもって、申し込み受付に替えさせていただきます。参加証は開催日一週間前に発行いたします。

★同業他社の方のお申し込みの場合、受け入れ出来ない場合があります。

見学会のお申し込み並びにお願い(毎回規程が変わりますので必ずご確認ください)

第4回食品包装コース

【開催日】①12月9日(月) ②1月28日(火) ③2月25日(火) ④2月26日(水) ⑤3月11日(火) (全5日間)

【会 場】(公社)日本包装技術協会A会議室

【受講料】会員52,500円 一般89,250円(消費税・テキスト代込)

【定 員】50名

【講 師】水口技術士事務所 所長 水口 眞一 氏

※「第4回食品包装コース」は、開催スケジュールを変更しましたのでご注意ください。(上記開催日は正しい日程です)

ご受講のおすすめ

本コースは、食品に関連する分野を仕事の業務とする方に対し、食品包装の基礎と仕事を進める上で、実務に沿った習得すべき広義の食品包装に関する内容を盛り込んでおります。食品包装について更なる知識の習得と体系付けに絶好の機会かと存じますので、関係各位お誘いあわせの上、奮ってお申し込み下さい。

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045東京都中央区築地4-1-110F 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

第17回化粧品包装セミナー

—これからの化粧品パッケージ開発—

開催要領

◆日 時:平成25年12月6日(金) 13:00~16:50

◆主 催:公益社団法人日本包装技術協会

◆参加費:会員13,650円 ・会員三名同時申し込み11,550円

◆会 場:スペースF S汐留

◆定 員:120名

一般18,900円(消費税・テキスト代含む)

プログラム

13:00~14:10	チューブ及びパウチパック容器の留意点	(株)トキワ グローバルテクノロジーセンター 主席研究員 井上 隆 氏
14:20~15:30	金属光造形複合加工機 LUMEXと アプリケーション3次元金型と部品加工	松浦機械製作所 技術本部 営業技術ゼネラルマネージャー 漆崎 幸憲 氏
15:40~16:50	これからの化粧品包装を考える	コーセーコスメポート(株) 商品開発部 デザイン室 室長 プロダクトプランニングディレクター クリエイティブエレクトター 山田 博子 氏

専用パンフレットにてお申し込み下さい。HP (<http://www.jpi.or.jp>) からご確認ください。

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045東京都中央区築地4-1-110F 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関する資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。

2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤

TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>